

令和4年度 保護者からの意見・要望等への回答

学校評価シートにご協力いただき、ありがとうございました。「6 その他、要望など」にいただきましたご意見・要望や質問等について、学校では次のように考えております。

○もっと深いところで保護者と連携を取るべきではないかと思う。うまく言葉にできない保護者もいます。子どもに関しての大切なことはしっかりと伝えていただきたいです。

○先生方もとても忙しいと思うのですが、時々でもいいので連絡帳か電話でも良いですが、学校の様子を少しでも教えていただけたら嬉しいです。

→保護者の皆様と連携を取りながら子どもたちの教育を行っていくことは、これまでも大切にまいりました。しかしながら、十分でなかったというご指摘かと思えます。児童生徒はもちろん、保護者の皆様の立場に立って、その思いに寄り添い、共に手を取りあって教育活動ができますように努力を重ねてまいります。学校での子どもたちの様子は、学校日より・学年日よりにおいて、具体の姿で伝えてまいります。ご理解をよろしくお願いいたします。

○せっかく自治会が毎年演劇的なことをするのであれば、演劇関連の芸術教育もあればいいなと思います。部活は習い事をするには町に降りなければならない美麻には貴重だと思いますが、先生の負担も、結局バリエーションが揃えられないのであれば、難しいところですね。学校の施設を使いながら、習い事の送り迎えのコストを下げるような新しい仕組みがあればいいなと考えています。これについてもいろんな方と話がしたいです。

→コロナ禍において鑑賞教室などが一時的にストップしていましたが、先日5・6年生で再開をいたしました。今後、演劇鑑賞につきましては徐々に再開すると思われます。この演劇鑑賞につきましては近隣の学校との調整があります。ご理解をよろしくお願いいたします。

後半の部活動の質問に関しましては、部活動の地域移行の話題をテレビ・新聞等で伺っている方もいらっしゃるかと思います。子どもたちの教育活動は、学校だけで完結するものではなく、地域と共に創り上げていくものであると思います。

○授業参観の内容で、テスト直しを取り入れるねらいは何なのか疑問に思います。わざわざ参観日に間違えたテストを開いて保護者の前でやり直す授業をする必要があるのかと感じました。もし子どもの立場だったらとても違和感を感じます。

→ご指摘いただいた通り、配慮に欠ける授業でありました。お詫びいたします。その日のうちに担当した授業者には、副校長より指導を行いました。

○毎年アンケートで「対話を大切にしたい学び合いによる質の高い授業を行っていると思うか？」と問われるが、それを判断する授業参観が学習発表であったり、調べ学習であったり、親も参加する内容だったりしている。授業参観の時にこそ、対話を大切にしたい質の高い授業を見せてほしい。

→ご指摘の通り、アンケートに回答しようにも回答できない状況を生み出していたこともあったかと思えます。その後の授業参観日においては、ふだん実施している「協働の学び」を軸とした授業を参観できるようにしてきました。ご覧いただけましたでしょうか。ぜひまたご感想やご要望をお寄せください。

○アンケートの結果を見ると、毎年制服に関する意見が複数あがっているにも関わらず、学校は「制服検討委員会」での決定を繰り返し示すだけ。アンケートで保護者に要望を聞くのであれば、もう少し誠意ある対応をしてほしい。

→ご質問をいただいた方と電話にてお話をさせていただきました。その方は、これまでに制服に関して様々な視点からご意見やご要望があること、制服のことで話し合える場があることを希望されています。制服が制定されてから時間が経っていることもあります。令和5年度に保護者のみならず、制服を着用している児童生徒や、学校運営協議会の皆様等も含めて、制服に関して話し合える場を設定したいと考えています。

ご意見の中に感謝の言葉が多くありました。

- ・先生方も常に子どもと一緒に取り組み、学んでいる姿勢が本当にありがたいです。
- ・先生方が生徒ごとの特性や性格をよく理解してくださり、個々の生徒をよりよく導いてくださっていると感じます。
- ・梨の木祭を通して、今年も先生方の温かさを感じました。
- ・縦割りの活動も多く、クラスだけでなく、幅広い関係や居場所があって良いと思います。
- ・子どもたちの活動やPTAの活動についてやりたいと思うことに寄り添い、受け入れ、認めていただき自由に活動をさせていただいていることに感謝しています。

今後も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。さらにご意見がありましたら、遠慮なく学校にお問い合わせください。